

第2回まちづくり会議を開催します

本市では、令和7年3月に官民共通のまちづくりの指針「大間々官民共創デザイン」を公表し、官民共創によるまちづくりに取り組んでいます。市民の意見や提案をまちづくりに反映するため「まちづくり会議」を開催します。

昨年度の第1回会議では「ポケットパーク」をテーマとし、会議後には、まちなかの低未利用地をポケットパークとして暫定的に活用する社会実験を行い、滞在空間の有用性を確認しました。ポケットパークを単なる「場」に留めず、周辺の商いや日常の営みと結びつけるため、今回は「バイローカル(Buy Local)」をテーマに取り上げます。地域のよき商いを支え、地域内の経済循環を意識した営みの考え方や、日常の生活の中でできることについて一緒に考えます。

- 日 時 令和8年7月18日(土)
午後2時から午後4時30分まで
- 会 場 いきいきセンター(大間々町大間々1378)
- 対 象 まちづくりに興味のある人
- 定 員 50人。アイデア出しは30人程度
- 申 込 2次元コードから申し込む
- 内 容 (1) 大間々官民共創デザインの進捗報告
(2) 講演「よき商いを守り育てるバイローカルとまちの未来」
(3) アイデア出し
「わたしたちにできるバイローカル」



- 講 師
- ・加藤 寛之(かとう ひろゆき)氏
一般社団法人バイローカル 代表理事/都市計画家/
株式会社サルトコレイティヴ 代表
25年以上にわたり、全国のまちづくりに携わり
地域経済循環の改善に関する実践を重ねる。
 - ・小野 裕之(おの ひろゆき)氏
一般社団法人バイローカル 理事/BONUS TRACK 創業者/
HOME/WORK VILLAGE創業プロデューサー
廃校をリニューアルするなど多角的な視点で新しい
コミュニティや商いの場を創出している。



■バイローカル(Buy Local)とは

地域のよき商いを支え、地域内での経済循環を促すまちづくりムーブメントのこと。コンセプトに「ご近所資本主義」を掲げ、「地域内経済循環（地域の中でお金が回る経済性）」と「ご近所資本」（お金に換算されない関係性）」を柱とし、地域の人々が、ご近所での暮らしが一番楽しいと思える状態を作ることを目指す。

■目指す効果

- ・本市ならではの個性が光る「お店」や「作り手」を、地域全体で応援し支える文化を育みます。
- ・「ご近所での暮らしが一番楽しい」と思える地域に根差した経済と、住民同士の豊かな関係性を構築します。
- ・地域内でお金が回り、雇用や新たな挑戦が生まれる好循環を取り戻すことで、結果として歩きたくなる（ウォーカブルな）居心地の良いまちなかの実現を目指します。

問い合わせ

みどり市 都市建設部 都市計画課

TEL 0277-76-1903

Email toshikeikaku@city.midori.gunma.jp

